

水道工事共通仕様書別冊

令和 7 年 12 月

静岡県大井川広域水道企業団

水道工事施工管理基準

1 適用

- (1) この施工管理基準は、静岡県大井川広域水道企業団の施工する水道工事の施工に適用する。また、工事の種類、規模、施工条件等により、この管理基準によりがたい場合は監督員と協議のうえ施工管理を行うものとする。
- (2) この施工管理基準に記載されていない事項については、土木工事施工管理基準によるものとする。

2 出来形管理基準及び規格値

管布設工及び推進工については、以下のとおりとする。

工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所		
管 布 設 工	基準高		± 30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものについては1施工箇所につき2箇所			
	中心線の変位（水平）		± 50				
	幅、W1、W2		-50				
	高さ、H1 厚さ、T1、T2		-30				
	L < 10m	-20	1施工箇所毎				
	10m ≤ L < 100m	-50					
	L ≥ 100m	-100					
推 進 工 (さ や 管)	基準高		± 50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものについては1施工箇所につき2箇所			
	中心線の変位（水平）		± 50				
	L < 10m	-20					
	10m ≤ L < 100m	-50					
	L ≥ 100m	-100					

※基準高は管径を考慮して、設計値を管頂で管理しても良い。

3 品質管理基準及び規格値

管布設工及び推進工については、以下のとおりとする。

ダクトタイル鉄管の継手は日本ダクトタイル鉄管協会規格（JDPA）の最新のチェックシートを用いて適切に管理すること。

工種	試験項目	試験方法	規格値
鉄管 布設工 $\phi 900\text{mm}$ 以上	水圧試験	テストバンドによる試験 (0.5Mpa)	5分間保持後、 0.4Mpa以上保持す ること
不断水工	水圧試験	テストポンプによる試験 (静水圧+0.55Mpa)	5分間保持後、漏水 がないこと
管溶接工	放射線透過試験	JISZ3104、JISZ3050、JISZ3106	3類以上
		$\phi 800\text{mm}$ 以上：内部線源撮影法	
		$\phi 800\text{mm}$ 未満：二重壁片面撮影法	
	超音波探査検査	JISZ3060	3類以上
工種	試験項目	試験方法	規格値
路体 ・ 路床	現場密度の測定	最大粒径 ≤ 53 mm： 砂置換法 (JIS A1214) 最大粒径 < 53 mm： 舗装調査・試験 便覧 [4]-256	・路体：次の密度へ の締固めが可能な範 囲の含水比におい て、最大乾燥密度 90%以上（締固め試 験 (JIS A1210) A · B法） ・路床：次の密度へ の締固めが可能な範 囲の含水比におい て、最大乾燥密度 95%以上（締固め試 験 (JIS A1210) A · B法）もしくは（締固 め試験 (JIS A1210) C · D法） ・路床：1,000m ³ に つき1回の割合で行 う。 ・路床：500m ³ につ き1回の割合で行 う。ただし、1,500 m ³ 未満の工事は1工 事当たり3回以上。 ※1回の試験につき3 孔で測定し、3孔の 最低値で判定を行 う。
砂	なし	なし	なし

4 写真管理基準

管布設工及び推進工については、以下のとおりとする。

区分	工種	種別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
品質管理	管布設工	鋳鉄管接合工	接合状況	測定中	継手形式及び呼び径毎に1箇所
		鋳鉄管接合工	トルクチェック	測定後	
		ライナ設置工	施工状況	施工中	
		切管加工（挿し口加工含む）	仕上り状況	施工後	
		不断水工	水圧試験	試験実施中	
出来形	土工時	試掘工	(埋設物状況) 離隔、土被り、呼び 径、管理者名 (埋設状況) 幅、深さ、延長	掘削完了後	施工箇所毎